

浅鹿野棒踊り



浅鹿野(あざかの)棒踊り<町指定無形民俗文化財>

熊本県南部に広く分布する風流系の棒踊りの一つです。演目は、道あけ・鎌倉・次源次棒揃・太刀棒揃・帰り唄で、大人4人が6尺棒、子供2人が鎌をもち、これを1組として、3組18人が、三味線・太鼓・笛・唄に合わせて踊ります。

棒踊り唄(太刀棒揃)

さらばこれから口説いてみましょ 急げ急げと気をもむほどに
急ぎゃほどなくオクメの館 夜のことから門せきつめて
門がせかれればケツメも立たぬ そこで貞七利発な人よ
裏にまわりてへいがき超えて 下女を頼んでひと間を忍ぶ
ひと間忍べば次の間忍ぶ 次の間忍べば中の間忍ぶ
中の間忍べば奥の間忍ぶ 奥の間忍べばヤヨの間忍ぶ
ヤヨの間忍べば障子のござる 障子ひとえをすかして見れば
さてもきびしやオクメの寝間よ